——— 呉J	L業高等	 専門学校	開講年度	令和02年度 (2	2020年度)	授業	科目	コンクリ	- ト工学	I
——/\= 科目基礎		31 3 3 1/2	1/32/3 1 /2	.   151110 = 1 12 (-		3221				
科目番号 0149				科目区分		重	専門 / 選択必修			
<u></u>		講義			単位の種別と単位	· '				
開設学科		環境都市工学科			対象学年		2			
開設期		前期			週時間数	2				
教科書/教材										
担当教員		三村 陽-		- <u> </u>						
到達目標		•								
1. コンク 2. コンク 3. フレッ	リートの特 リートの材 シュコンク	徴などにつ 料の性質な リートの性	いて説明できるこ どについて説明で 質について説明で	と きること きること						
ルーブリ	 Jック									
			理想的な到達し	理想的な到達レベルの目安標準的な到達			・ベルの目安 未到達レベルの目安			
評価項目1						コンクリートの特徴などについて 説明できる		コンクリートの特徴などについて 説明できない		
評価項目2			ついて適切に記	リートの材料の性質などに 適切に説明できる コンクリートの材料の性質 ついて説明できる				ついて説明できない		
評価項目3			フレッシュコン  ついて適切に	ンクリートの性質に 説明できる	質に フレッシュコンクリートの性質に ついて説明できる			フレッシュコンクリートの性質について説明できない		
 学科の到	達日煙Ti	  目との関			1	_		,		
			ョル 習・教育目標 (HC)	)						
数育方法		, , , , , , , , , , ,		,						
既要	3.13	公共性か 識は欠く 学習をす 関連する	「る。また.そのた	造物を構築する上で ここでは建設材料の めにはどのような試	, その安全性及び 中でも特にコンク 験を行うぺきかに	耐久性を消 リートを ついても	満足させる 熱知し, そ 学習する。	らには, 建 の基礎か 本授業は	設材料に関すら応用を理解 就職およびな	する十分な失 解するための 生学の両方に
	 b方・方法		・ 基本とする。							
主意点		環境都市	丁学科の基礎とな	こので,十分理解す	ること。休み時間	や放課後に	こ随時質問	を受付け	るので適宜	目談すること
	_	0		•						
受業計画	1									
	1stQ	週	授業内容			週ごとの到達目標				
前期		1週	序章		1. 序章 コンクリートの特徴					
		2週	セメント			コンクリートの存在				
		3週	セメント			,	,			
		4週	セメント							
		5週	水							
		6週	骨材							
		7週	中間試験							
		8週	答案返却・解答説	答案返却・解答説明						
		9週	骨材							
		10週	骨材							
		11週	混和材料							
		12週	混和材料							
	2ndQ	13週	  フレッシュコンク	フリート		3. フレ	ソシュコン	)離.空気量	ᅒᄁᄇᇛᆎᄮᆌᅶ	
		14週	フレッシュコンク			ノールビ	· <i>)</i>	7/21个キリノブフ	) 附.	,加州土水
		15週	カレッシュコンク   期末試験	· / - 1 ·						
			答案返却・解答説明							
li i		116词								
<u></u>	  アカロナ	16週 =¬ ラムσ	)学習内のレ型	·						
	 ]アカリキ	ニュラムの		達目標	<b>=</b>				到法し、ベル	. 授業润
	  アカリキ		学習内容と到 学習内容	達目標 学習内容の到達目		を説明で=	<b></b>		到達レベル	/ 授業週
	  アカリキ 	ニュラムの		達目標 学習内容の到達目を セメントの物理的	性質、化学的性質		きる。		4	/ 授業週
	     アカリキ	ニュラムの		達目標 学習内容の到達目 セメントの物理的 各種セメントの特	性質、化学的性質 徴、用途を説明で	きる。			4	/ 授業週
対類		-ユラムの 分野	学習内容	達目標 学習内容の到達目 セメントの物理的 各種セメントの特 骨材の含水状態、	性質、化学的性質 徴、用途を説明で 密度、粒度、実積	きる。 率を説明で			4 4 4	/ 授業週
分類	/\m\\	-ユラムの 分野	学習内容	達目標 学習内容の到達目 セメントの物理的 各種セメントの特 骨材の含水状態、 骨材の種類、特徴	性質、化学的性質 徴、用途を説明で 密度、粒度、実積 について、説明で	きる。 率を説明で きる。	ごきる。		4 4 4 4	/ 授業週
分類		-ユラムの 分野	学習内容	達目標 学習内容の到達目 セメントの物理的 各種セメントの特 骨材の含水状態、 骨材の種類、特徴 混和剤と混和材の	性質、化学的性質 徴、用途を説明で 密度、粒度、実積 について、説明で 種類、特徴につい	きる。 率を説明で きる。 て、説明で	ごきる。 ごきる。		4 4 4 4 4	/ 授業週
分類		-ユラムの 分野	学習内容	達目標 学習内容の到達目 セメントの物理的 各種セメントの特 骨材の含水状態、 骨材の種類、特徴 混和剤と混和材の コンクリートの長	性質、化学的性質 徴、用途を説明で: 密度、粒度、実積について、説明で: 種類、特徴について 所、短所について、	きる。 率を説明で きる。 て、説明で 、説明でき	ごきる。 ごきる。 きる。		4 4 4 4	/ 授業週
分類		-ユラムの 分野	学習内容	達目標 学習内容の到達目 セメントの物理的 各種セメントの特 骨材の含水状態、 骨材の種類、特徴 混和剤と混和材の コンクリートの長	性質、化学的性質 徴、用途を説明で 密度、粒度、実積 について、説明で 種類、特徴につい 所、短所について、 リートに求められ	きる。 率を説明で きる。 て、説明で 、説明でき	ごきる。 ごきる。 きる。	ティー、	4 4 4 4 4	/ 授業週
}類 厚門的能力	分野別の門工学	-ユラムの 分野	学習内容	達目標 学習内容の到達目 セメントの物理的 各種セメントの特 骨材の含水状態、 骨材の種類、特徴 混和剤と混和材の コンクリートの長	性質、化学的性質 徴、用途を説明で 密度、粒度、実積 について、説明で 種類、特徴につい 所、短所について、 リートに求められ	きる。 率を説明で きる。 て、説明で 、説明でき	ごきる。 ごきる。 きる。	ティー、	4 4 4 4 4 4	授業週
}類 厚門的能力	分野別 <i>0</i> .門工学	デュラムの 分野 ウ専 建設系	学習内容 材料	達目標 学習内容の到達目 セメントの物理的 各種セメントの特 骨材の含水状態、 骨材の種類、特徴 混和剤と混和材の コンクリートの長 フレッシュコンク スランプ、空気量	性質、化学的性質 徴、用途を説明でき 密度、粒度、実積 について、説明でき 種類、特徴につい 所、短所について、 リートに求められる 等)を説明できる。	きる。 率を説明できる。 て、説明で 、説明できる性質(ワ	ごきる。 ごきる。 きる。 ーカビリラ	T	4 4 4 4 4 4	
分類 専門的能力 平 <b>価割合</b>	分野別 <i>0</i> .門工学	デュラムの 分野 ウ専 建設系	学習内容 材料	達目標 学習内容の到達目 セメントの物理的 各種セメントの特 骨材の含水状態、 骨材の種類、特徴 混和剤と混和材の コンクリートの長 フレッシュコンク スランプ、空気量	性質、化学的性質/ 徴、用途を説明では密度、粒度、実積について、説明では種類、特徴について、 所、短所について、リートに求められた。 等)を説明できる。	きる。 率を説明できる。 て、説明できる る性質(ワ	ごきる。 ごきる。 きる。	その他	4 4 4 4 4 4 4	
分類 専門的能力 評価割合 総合評価割	分野別 <i>0</i> 門工学 試調合 80	デュラムの 分野 ウ専 建設系	学習内容 学習内容 材料 発表 0	達目標 学習内容の到達目 セメントの物理的 各種セメントの特 骨材の含水状態、 骨材の種類、特徴 混和剤と混和材の コンクリートの長 フレッシュコンク スランプ、空気量 相互評価 0	性質、化学的性質/ 徴、用途を説明で? 密度、粒度、実積! について、説明で? 種類、特徴についで 所、短所について、 リートに求められ? 等)を説明できる。	きる。 率を説明できる。 て、説明できる性質(ワ	ごきる。 ごきる。 きる。 ーカビリラ	その他 0	4 4 4 4 4 4 4	
モデルコ 分類 専門的能力 評価割合 総合評価割 基礎的能力	分野別 <i>0</i> 門工学 試調合 80 0 0	デュラムの 分野 建設系	学習内容 材料	達目標 学習内容の到達目 セメントの物理的 各種セメントの特 骨材の含水状態、 骨材の種類、特徴 混和剤と混和材の コンクリートの長 フレッシュコンク スランプ、空気量	性質、化学的性質/ 徴、用途を説明では密度、粒度、実積について、説明では種類、特徴について、 所、短所について、リートに求められた。 等)を説明できる。	きる。 率を説明できる。 て、説明できる る性質(ワ	ごきる。 ごきる。 きる。 ーカビリラ	その他	4 4 4 4 4 4 4	<u>=</u> +